

# 世界好利回り短期債券ファンド（毎月決算型）

## 愛称：キュート

追加型投信／内外／債券

作成対象期間：2022年4月13日～2022年10月12日

第182期決算日：2022年5月12日 第185期決算日：2022年8月12日

第183期決算日：2022年6月13日 第186期決算日：2022年9月12日

第184期決算日：2022年7月12日 第187期決算日：2022年10月12日

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

当ファンドは、世界主要国の短期債券を主要投資対象とし、信用力が高く、相対的に利回りが高い4～5カ国に一定の比率で投資することで、安定した収益の獲得をめざし、運用を行っております。ここに運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドが受益者のみなさまの資産形成に資するよう、運用に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

#### 第187期末（2022年10月12日）

基準価額 5,670円

純資産総額 1,972百万円

#### 第182期～第187期

騰落率 + 1.1%

分配金合計<sup>(\*)</sup> 30円

(注) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率で表示しています。

(\*) 当期間の合計分配金額です。

当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めており、以下の方法でご覧いただけます。運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

閲覧・ダウンロード方法



<https://www.am.mufg.jp/>

[ファンド検索] に  
ファンド名を入力

各ファンドの詳細ページで  
閲覧およびダウンロード

**MUFG** 三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

#### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客さま専用  
フリーダイヤル  0120-151034

(受付時間：営業日の9：00～17：00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

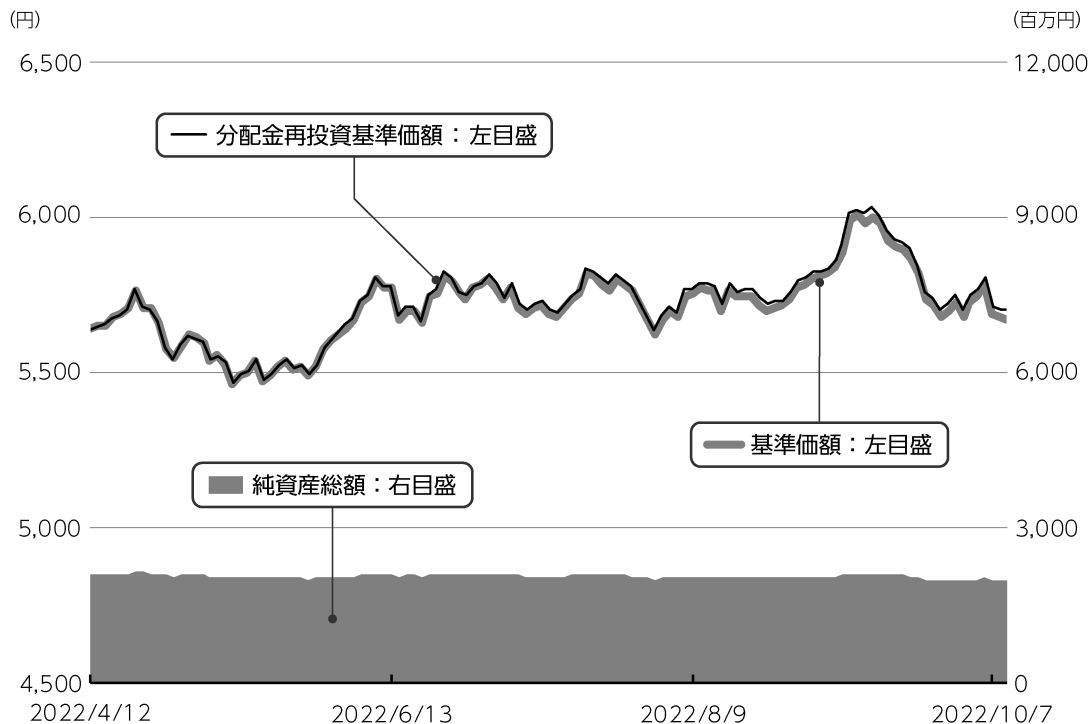
お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

# 運用経過

第182期～第187期：2022年4月13日～2022年10月12日

## ▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第182期首	5,635円
第187期末	5,670円
既払分配金	30円
騰落率	1.1%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

### 基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ1.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

債券の利子収益を享受したことや、中国元・マレーシアリングットなどが対円で上昇したことが基準価額の上昇要因となりました。

#### 下落要因

マレーシア・ニュージーランド・カナダの短期金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

2022年4月13日～2022年10月12日

## 1万口当たりの費用明細

項目	第182期～第187期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	30	0.524	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（ 投 信 会 社 ）	(13)	(0.228)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(16)	(0.276)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.020)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	6	0.104	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.063)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.039)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	36	0.628	

作成期中の平均基準価額は、5,710円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

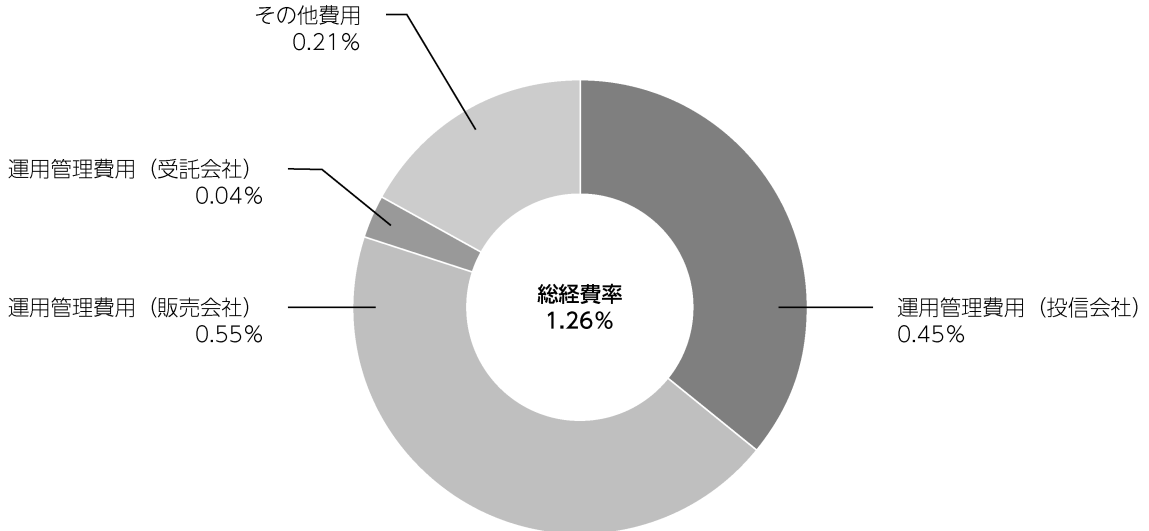
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.26%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

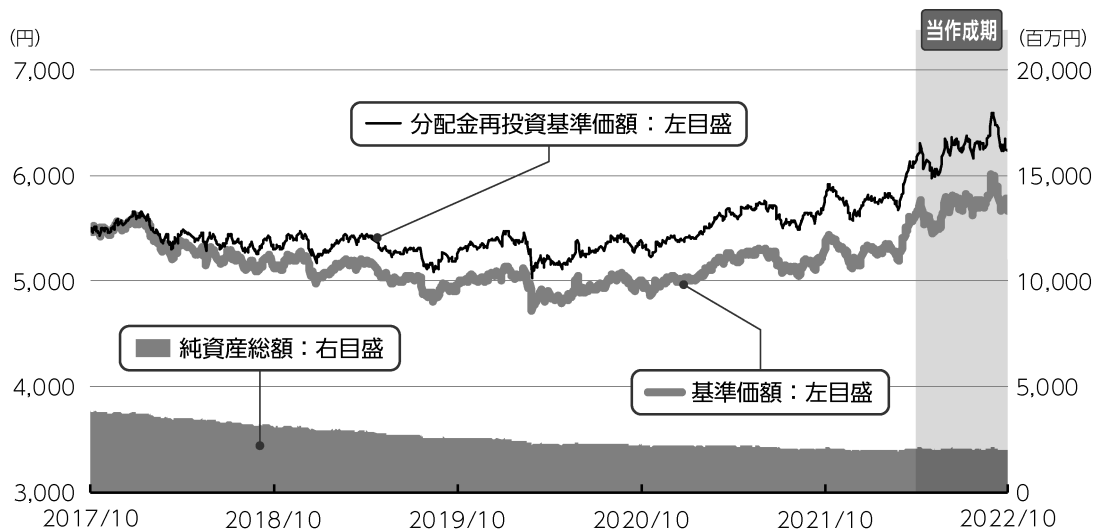
(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

2017年10月12日～2022年10月12日

## 最近5年間の基準価額等の推移について



※分配金再投資基準価額は、2017年10月12日の値を基準価額と同一となるように指数化しています。

## 最近5年間の年間騰落率

	2017/10/12 期初	2018/10/12 決算日	2019/10/15 決算日	2020/10/12 決算日	2021/10/12 決算日	2022/10/12 決算日
基準価額 (円)	5,499	5,131	4,979	5,011	5,315	5,670
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	190	120	65	60	60
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	-3.3	-0.6	2.0	7.3	7.8
純資産総額 (百万円)	3,834	3,109	2,588	2,249	2,083	1,972

※ファンド年間騰落率は、収益分配金（税込み）を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

第182期～第187期：2022年4月13日～2022年10月12日

## 投資環境について

### ▶ 債券市況

マレーシア・ポーランド・ニュージーランド・カナダの短期金利は上昇、中国の短期金利は低下しました。

インフレ加速を受けて主要国で金融政策正常化の前倒し観測が高まり、世界的に金利が上昇する中、マレーシア・ポーランド・ニュージーランド・カナダの短期金利は上昇しました。一方、中国では景気下支えのため金融政策が緩和方向で維持されたことなどから、短期金利は低下しました。

### ▶ 為替市況

中国元・マレーシアリングgit・カナダドルは対円で上昇、ポーランドズロチ・ニュージーランドドルは対円で下落しました。

主要国や投資国の多くにおいて金融正常化の前倒し観測が高まる中、日銀が緩和的な金融政策を維持したことなどを背景に、米ドルと比較的連動しやすい中国元を含め、中国元・マレーシアリングgit・カナダドルは対円で上昇しました。一方、ロシアの天然ガス供給削減や中国の一部都市でのロックダウン長期化などによる経済への影響が懸念され、投資家のリスクセンチメントが悪化したことなどにより、ポーランドズロチ・ニュージーランドドルは対円で下落しました。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

### 組入比率

信用力が高く、相対的に利回りが高い4～5カ国（利回り面で有利であると判断した場合には4カ国へ投資、投資通貨数を絞り込む効果が限定的と判断した場合には為替リスク分散のため5カ国へ投資）に一定の比率で投資する商品性に基づき、当作成期においては、

作成期首から2022年7月中旬までは中国35%・マレーシア30%・ポーランド20%・ニュージーランド15%、その後作成期末まではポーランド35%・ニュージーランド30%・マレーシア20%・カナダ15%を組み入れて運用を行いました。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

### 分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第182期 2022年4月13日～ 2022年5月12日	第183期 2022年5月13日～ 2022年6月13日	第184期 2022年6月14日～ 2022年7月12日	第185期 2022年7月13日～ 2022年8月12日	第186期 2022年8月13日～ 2022年9月12日	第187期 2022年9月13日～ 2022年10月12日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 (0.090%)	5 (0.087%)	5 (0.088%)	5 (0.087%)	5 (0.084%)	5 (0.088%)
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	230	239	241	253	265	271

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

利回り水準、格付、流動性などの観点から、当面、ポーランド・ニュージーランド・マレ

ーシア・カナダを中心とした運用を行います。必要に応じ入れ替えも検討して参ります。



# お知らせ

## ▶ 約款変更

- ・該当事項はありません。

## ▶ その他

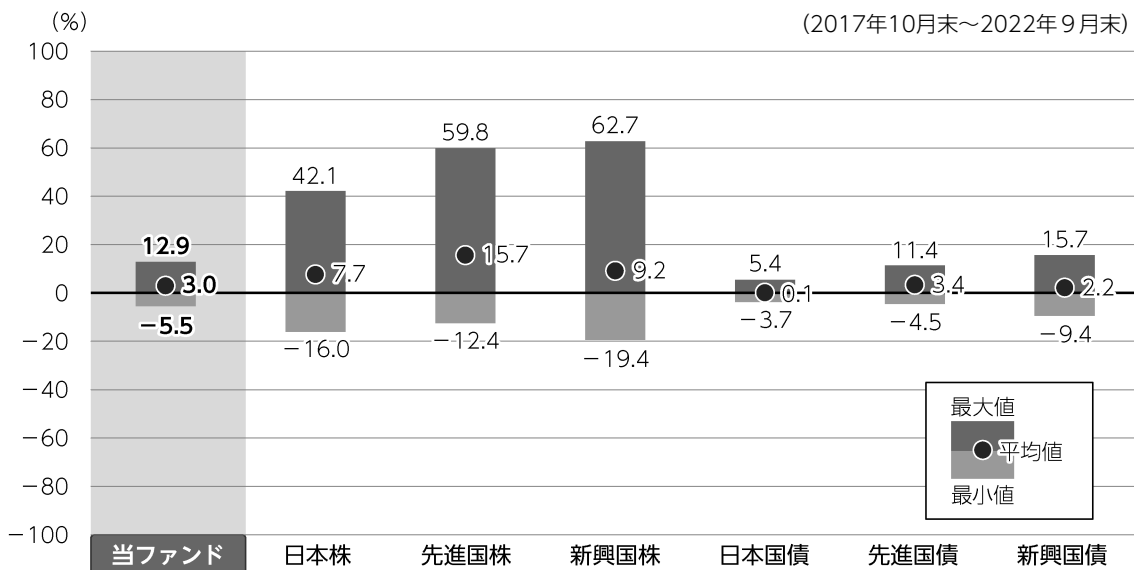
- ・該当事項はありません。

\*本書が、受益者のみなさまのお手元に届くのは作成対象期間末から2ヵ月以上が経過していることにご留意ください。  
なお、最近の運用状況や約款変更の内容等は当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）にて開示を行っている場合があります。

## 当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／内外／債券
信託期間	無期限（2006年12月20日設定）
運用方針	世界主要国の政府や政府機関等が発行する短期債券中心に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。信用格付がA格相当以上の国の中から、債券市場の規模、投資に係る規制等を勘案して投資候補となる国を決定します。投資にあたっては、利回り水準の高い国を複数選定し、当該国通貨建ての債券に投資することを基本とします。投資配分については、市場流動性や利回り水準等を勘案して決定します。投資候補国および投資国の見直しは、委託会社が必要と認めた場合に行います。為替変動リスクを軽減させるため、為替ヘッジ取引等を活用する場合があります。
主要投資対象	わが国を含む世界主要国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	世界主要国の短期債券を主要投資対象とし、信用力の高い、好利回り国の短期債券へ分散投資を行うことにより、安定した収益の獲得をめざします。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

# ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



●上記は、2017年10月から2022年9月の5年間に於ける1年騰落率の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて定量的に比較できるように作成したものです。

## 各資産クラスの指数

日本株	東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)
先進国株	MSCI コクサイ・インデックス (配当込み)
新興国株	MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み)
日本国債	NOMURA-BPI (国債)
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本)
新興国債	JPMorganGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

※詳細は最終ページの「指数に関して」をご参照ください。

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しています。

●全ての資産クラスがファンドの投資対象とは限りません。

●ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

●騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

# 当該投資信託のデータ

2022年10月12日現在

## 当該投資信託の組入資産の内容

### 組入上位10銘柄

(組入銘柄数：7銘柄)

	銘柄	種類	国・地域	業種／種別	比率(%)
1	4.181 MALAYSIAGOV 240715	債券	マレーシア	国債	21.1
2	0 POLAND 240725	債券	ポーランド	国債	18.2
3	2.75 NZ GOVT 250415	債券	ニュージーランド	国債	16.7
4	0.5 NZ GOVT 240515	債券	ニュージーランド	国債	13.2
5	2.5 CAN GOVT 240601	債券	カナダ	国債	13.1
6	2.5 POLAND 240425	債券	ポーランド	国債	13.0
7	4 POLAND 231025	債券	ポーランド	国債	2.6
8					
9					
10					

※比率は純資産総額に対する割合です。

※原則、国・地域については、発行地を表示していません。

※なお、全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）に記載されています。

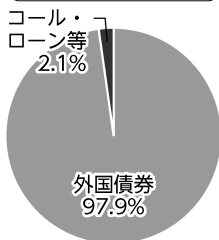
### 純資産等

項目		第182期末 2022年5月12日	第183期末 2022年6月13日	第184期末 2022年7月12日	第185期末 2022年8月12日	第186期末 2022年9月12日	第187期末 2022年10月12日
純資産総額	(円)	2,034,642,526	2,092,704,914	2,048,217,811	2,040,422,042	2,107,461,584	1,972,700,589
受益権口数	(口)	3,682,443,529	3,628,137,212	3,601,026,904	3,539,090,368	3,523,429,681	3,478,889,376
1万口当たり基準価額	(円)	5,525	5,768	5,688	5,765	5,981	5,670

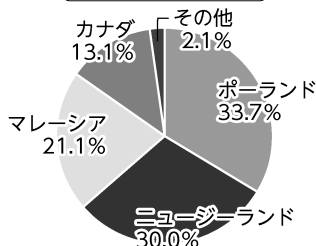
※当作成期間中（第182期～第187期）において追加設定元本は93,907,479円  
同解約元本は333,951,250円です。

### 種別構成等

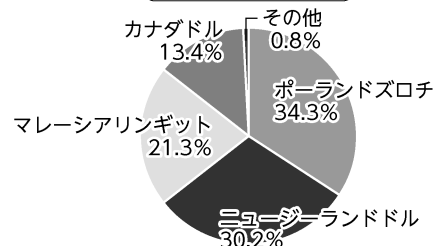
#### 資産別配分



#### 国・地域別配分



#### 通貨別配分



※比率は純資産総額に対する割合です。構成比率が5%未満の項目は「その他」に分類しています。

※原則、国・地域については、発行地を表示していません。

※国・地域別配分の「その他」には、コール・ローン等のように、複数の金融機関等（国内外）を相手先としてのファンドの余裕資金等と合せて運用しているものを含みます。

# 指数に関して

## ▶ 「ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較」に用いた指数について

### ●東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）とは、日本の株式市場を広範に網羅するとともに、投資対象としての機能性を有するマーケット・ベンチマークで、浮動株ベースの時価総額加重方式により算出される株価指数です。TOPIXの指数値及びTOPIXに係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウ及びTOPIXに係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

### ●MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）

MSCI コクサイ・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、日本を除く世界の先進国で構成されています。また、MSCI コクサイ・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ●MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）

MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み）とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、世界の新興国で構成されています。また、MSCI エマージング・マーケット・インデックスに対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

### ●NOMURA-BPI（国債）

NOMURA-BPI（国債）とは、野村證券株式会社が発表しているわが国の代表的な国債パフォーマンスインデックスで、NOMURA-BPI（総合）のサブインデックスです。当該指数の知的財産権およびその他一切の権利は同社に帰属します。なお、同社は、当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性、市場性、商品性および適合性を保証するものではなく、当該指数を用いて運用されるファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

### ●FTSE世界国債インデックス（除く日本）

FTSE世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

### ●JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド

JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイドとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している指数で、現地通貨建てのエマージング債市場の代表的なインデックスです。現地通貨建てのエマージング債のうち、投資規制の有無や、発行規模等を考慮して選ばれた銘柄により構成されています。当該指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。